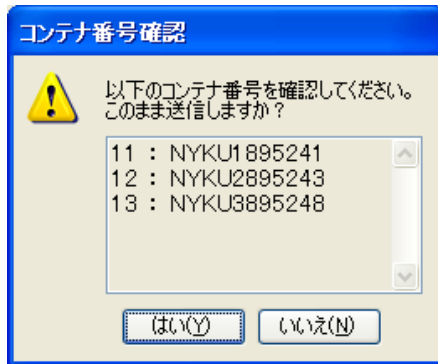


- コンテナ番号のチェックデジット確認機能 (H24.7.26 機能改善)
 - バンニング情報登録業務 (VAN/VAE) におけるコンテナ番号誤入力防止のため、NACCSパッケージソフトにはコンテナ番号のチェックデジットによる確認機能が備わっています*1*2。
 - バンニング情報登録業務の実施時にはこのチェックデジットによる確認が行われ、誤入力の可能性がある場合には [コンテナ番号確認] ダイアログが表示されますので、番号を訂正する場合には [いいえ(N)] をクリックし入力訂正を行って下さい。



- *1 ISOコンテナ番号(先頭4桁が英字)が対象。
- *2 ISO6346に規定されたチェックデジット

コンテナ番号が複数ある場合には、欄番号と一緒にエラーのコンテナ番号全てをリストで表示します。

ISOコンテナの番号におけるチェックデジット：

ISOコンテナの番号は、英字4字+シリアルナンバー6桁+**チェックデジット**※1桁で構成されています。この番号体系により、コンテナ番号の正確性を確認できるようになっています。

(※**チェックデジット**：符号の入力誤りなどを検出するために元の符号に付加される数字のこと。)

■ ISOコンテナの番号体系



コンテナサイズコード(例)

長さ x 高さ(ft)	コード
20'x 8'0"	20
20'x 8'6"	22
20'x 9'0"	24
20'x 9'6"	25
40'x 8'0"	40
40'x 8'6"	42
40'x 9'0"	44
40'x 9'6"	45

コンテナタイプ(例)

種類	コード
ドライ	GP
冷凍(※)	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

※温度設定可能なコンテナ

ISOコンテナの番号：

海上輸送で流通している貨物コンテナには固有の記号が与えられており、コンテナの表面に記載されています。ISOコンテナの番号は、英字4字の所有者コード(3桁)・装置区分識別子(1桁)、数字6桁のシリアルナンバー、更に数字1桁のチェックデジット*で構成されています。(* ISO6346に規定)

また、コンテナのサイズやタイプを表すコード、自重や積載可能重量などの情報も記載されています。